



大好き かたびら

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/katabira>

令和5年1月10日
横浜市立帷子小学校
学校だよりNo.9 1月号
保土ヶ谷区川辺町65-1
Tel.045-335-5896

ウサギもカメも

こうちょう さいとう ようじ
校長 齋藤 容二

あたら とし れいわ ねん ねん はし きんじょ こうえん うめ はな わす さ あら はる かん
新しい年、令和5年、2023年が始まりました。近所の公園の梅の花が僅かながら咲き「新たな春」を感じてい
ます。しかし報道では、感染症や戦争のことが連日伝えられ、穏やかでない状 況も続いています。

ほんねん かたびらしょうがっこう ひと いちねん ねが ほごしゃ ちいき みなさま
本年が、帷子小学校にかかわるすべての人にとってよい一年になりますことを願うとともに、保護者・地域の皆様
には、本年も本校教育活動へのこれまでと変わらぬご理解・ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ことし えと う き わたし おも う
今年の干支は「卯」、ウサギです。ウサギと聞いて私が思い浮かべたのは、「うさぎとか
め」のウサギの姿でしたが、他にもウサギを題材とした話があるので、いくつか取り上
げ考えてみました。（話の内容は、フリー百科事典「ウィキペディア」より引用・参考）



ほんこう にんきもの
本校の人気者 ラッキー

いなば しろうさぎ こじき て
「因幡の白兔」（「いなばのしろさぎ」）：「古事記」に出てくる

くにづく かみかみ うご なか うみ わた
国造りにおける神々の動きの中で、ワニをだまして海を渡ろうとしたウサギが、ワニに
かわ は と うえ かみ たま いた ちが かみ たす
皮を剥ぎ取られた上、神に騙されて痛めつけられたり、違う神に助けられたりしています。

ちょうじゅうじんぶつぎが こうざんじ つた しほんぼくが えまきもの
「鳥獣人物戯画」（「ちょうじゅうじんぶつぎが」）：高山寺に伝わる紙本墨画の絵巻物

ないよう とうじ せいき よ なか どうぶつ じんぶつ ぎができ えが
内容は当時（12～13世紀）の世の中を、動物や人物を戯画的（おもしろく、批判的）に描いています。ウサギ
やカエル、サルなどが人のように描かれ、人々の生活の姿として伝わってきます。

「かちかち山」日本に伝わる民話：悪いことをすると、逆に自分が痛い目に合うことを表す話

ひと きすつ たい ひと さくせん かんが しかえ ちえもの
人をだまし、傷付けたタヌキに対し、ウサギが人の代わりに作戦を考え仕返しをしています。ウサギは知患者、
ひと みかた えが
人の味方として描かれています。

「うさぎとかめ」イソップ寓話（ぐうわ）：古代から語られてきた、教訓的な内容を主に動物を使った話

にほん せいき つた こひろ じしんかじょう ゆだん きょうそう ま
日本には16世紀に伝わり、その後広がりました。自信過剰なウサギは油断したために競走に負け、カメのよう
にあゆみ おそくても ちやくじつ すす おお せいかに え きょうくん あらわ めいじじだい
に歩みが遅くても着実に進むことで大きな成果を得ることができる、という教訓を表しています。明治時代の
きょうかしょ ゆだんたいてき だい けいさい
教科書には「油断大敵」という題で掲載されていました。

むかし にほんいがい ちいき わたし みじか い もの ぞんざい おな
昔から、そして日本以外の地域でも、ウサギは私たちに身近な生き物として存在してきているとともに、同じウ
サギでも様々な姿、性格が示されていることがわかります。また現代では、話の主人公や商品のキャラクターと
して数多くのウサギが見られます。それらは、穏やかで優しく温かみを感じられる、親しみのある動物となってい
るように見受けられます。皆様にとっても、ウサギの印象は様々、人それぞれなのではないでしょうか。

ウサギを扱ったものを見直してみましたが、使い方や意味、とらえはそれぞれです。そもそも、これらの話は動物
の習性そのものを示すというより、人間の心や行動を、動物を使って表しています。決して「ウサギは～だ」と
決めつけているのではありませんし、他の動物もそうなのでしょう。

こ わたし こ き あらた おも ひとり こ
子どもたちにかかわる私たちは、子どもを「～だ」と決めつけてはいけないことを改めて思います。一人の子ども

なかにもさまざまな面があることを受け止め、どの子どもにもあるそれぞれのよさや可能性を見付けだし、支援していくことが大切であると思います。「ウサギかカメか」ではなく、「ウサギもカメも」です。

卯年の始まりにあたり、私自身は今年一年、ウサギのように「周りの音（話）を注意深く聞いて状況を慎重に判断し」「物事を行う時には『脱兎のごとく』動く」ことができるよう、カメのように「時間をかけても粘り強く取り組める」よう、努力していきたいと思えます。改めまして、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

イオン開店に伴い開通したT字路について、12月にイオン店長、保土ケ谷署担当者、本校PTA役員、校外指導委員等の方と情報の共有を行いました。学校・PTA役員・校外指導委員ともに、とても危険な状況であるととらえていることを重ねて伝えました。今後とも警察・イオン等関係機関と情報を共有し、児童の安全な登下校ができるように改善が図られるよう取り組んでいきたいと考えています。保護者・地域の皆様にも継続して関心をもっていただき、子どもたちの安全安心のためにご意見等、お力をいただければ幸いです。